

苅田町 70 年の歩み

昭和

1955 昭和 30年

苅田町合併 (旧苅田町・小波瀬村・白川村)



- ・旧苅田町・小波瀬村・白川村が合併、新生苅田町誕生
- ・合併当時の人口は 21,598 人 (10 月の国勢調査)

1967 昭和 42年

- ・西日本工業大学開校

1969 昭和 44年

- ・北九州幼児教員養成所開校
(現北九州保育福祉専門学校)

1971 昭和 46年

- ・役場新庁舎完成
- ・三原文化会館完成



1975 昭和 50年

- ・苅田町歴史資料館が開館

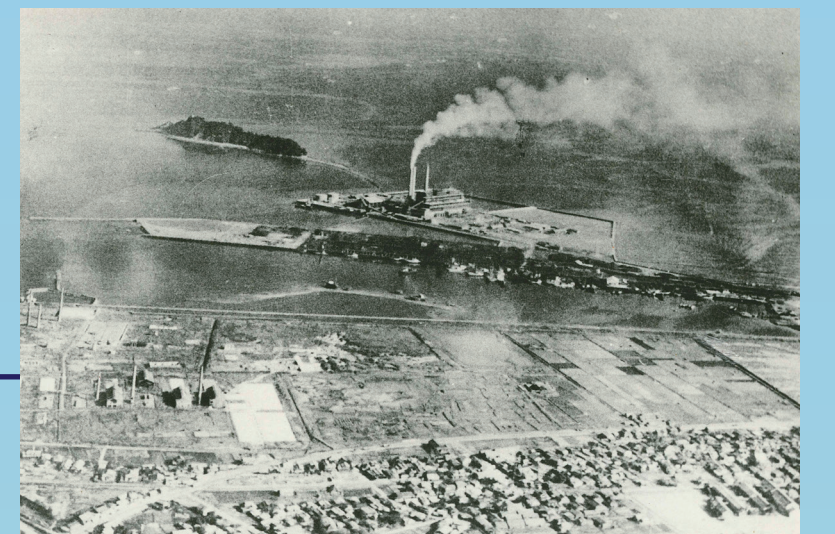
1977 昭和 52年

- ・大洋フェリーさんふらわあ号就航
- ・人口が 3 万人を突破



1956 昭和 31年

- ・九州電力(株)苅田発電所発電開始



▲送電開始の頃 (昭和 34 年)

1960 昭和 35年

- ・県営苅田土地区画整理事業完了

1962 昭和 37年

- ・青龍窟、国の天然記念物に指定

1963 昭和 38年

- ・県立苅田工業高校開校

1966 昭和 41年

- ・県営殿川ダム完成



▲苅田工業高校正門 (昭和 42 年)

1968 昭和 43年

- ・重要港湾である苅田港が貿易港に指定

▼当時の突き当て

1973 昭和 48年

- ・苅田山笠が
県無形民俗文化財
に指定



1974 昭和 49年

- ・日産自動車(株)九州工場が進出



▲▶画像は日産自動車九州(株)提供



1979 昭和 54年

- ・中央公民館完成
- ・消防庁舎移転新築完成
- ・馬場小学校開校

